

国語科の主な実態と課題（県・全国と比較して）

■小学校国語

- （A問題）漢字を文の中で正しく使う力が優れている。また、文の中における主語と述語の関係などに注意して、文を正しく書く力が優れている。
- （B問題）目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだり、文章にまとめたりする力が優れている。
- ▼（A問題）登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉える力が不足している。
- ▼（B問題）目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考える力が不足している。

■中学校国語

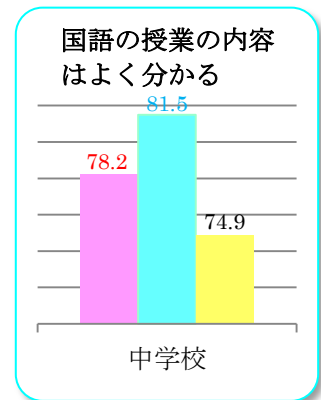
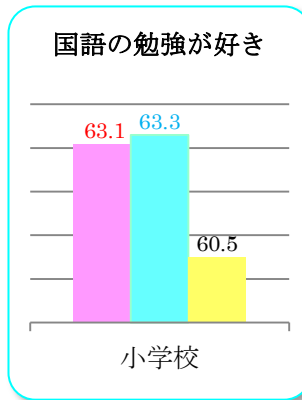
- （A問題）文脈に即して漢字を正しく読んだり書いたりする力、伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書く力が優れている。
- （B問題）目的に応じて文章を読み、必要な内容を選択し整理して書く力が優れている。
- ▼（A問題）語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う力が不足している。
- ▼（B問題）文章の論理的な構成や展開などに注意して内容を捉え、自分の考えをもつ力が不足している。

●《優れている要因として》

授業に意欲的に取り組んでいる児童生徒が多く、基礎基本がよく理解され、定着しているようです。

普段から、興味があったり、疑問に思ったりすることについて、辞書や資料を使って調べるよう心がけましょう。
また、多くの本に親しむ、良い読書習慣を身につけるようにしましょう。

※H30年度は国語に関する意識調査がなかったため、H29年度調査結果を掲載します。（数値は%）



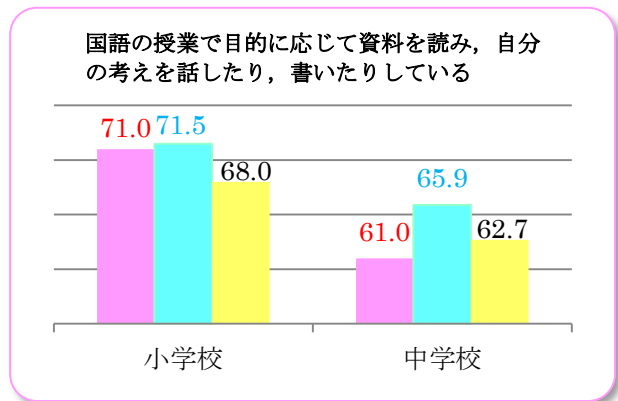
■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立）

▼《不足している要因として》

文章を読む際は、文章の種類を踏まえた上で、文章の構成や展開、表現の特徴を捉え、理解の手がかりとしながら読みすすめることが大切です。

また、分かったことなどについて、周りの人と話してみると、さらに理解も深まります。

得られた情報を根拠として自分の考えを述べることは、これからの学校生活・社会生活を送る上でも大切です。



辞書は必要な時にはいつでも引けるよう、身近な場所に置いておきましょう。

算数・数学科の主な実態と課題（県・全国と比較して）

■小学校算数

- （A問題）同じ面積あたりの人数から、込み具合を比較することに優れている。
- （B問題）示された表から規則を読み取り、式に表すことに優れています。
- ▼（A問題）単位量当たりの大きさを求める式や答えの説明力や意味理解が不十分である。
- ▼（B問題）棒グラフや帯グラフから読み取ったことを文章に表して説明する力が不足している。

■中学校数学

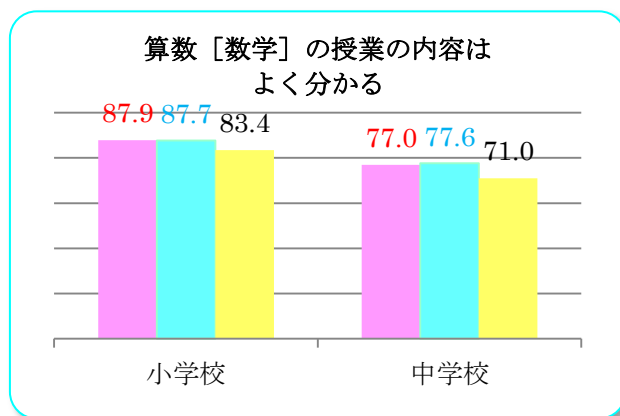
- （A問題）単項式どうしの除法の計算や文字式に数を代入して式の値を求める力が優れている。
- （B問題）表を読み取り、割合を計算することに優れている。
- ▼（A問題）具体的な場面で関係を表す式を、目的に応じて変形する力が不足している。
- ▼（B問題）証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだす力が不足している。

●《優れている要因として》（数値は%）

■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立）

小学生・中学生ともに、基礎・基本的な計算能力や、表の読み取りに優れています。

算数（数学）の授業の内容は理解できているようです。



鯖江市で推進している授業のユニバーサルデザイン化は、児童・生徒の理解を助けているようです。

学習したことを反復することや、分からない問題に出会ったときに、教えてもらったり調べたりして粘り強く取り組み続けることが大切です。

▼《不足している要因として》（数値は%）

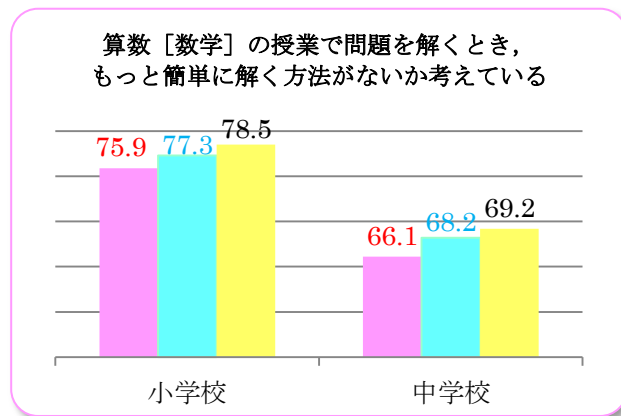
■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立）

与えられた情報を活用したり応用したりして説明する力が不足しています。

問題を解くときに、他の解き方や表し方を考えて、説明したり図や式で表したりすることが大切です。



他の解き方や、他に言えることはないかな？



理科の主な実態と課題（県・全国と比較して）

■小学校理科

- 太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用する力に優れている。
- 流されてきた土や石を積もらせる水の働きを表す言葉の定着が優れている。
- ▼ ろ過の適切な操作方法の定着が不十分である。
- ▼ 人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明する力が不足している。

■中学校理科

- 人体の神経系の反応経路をよく理解している。
- 無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識がよく定着している。
- ▼ 光の規則性についての知識を用いて、現象を考察し説明する力が不足している。
- ▼ 植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を推測する力が不足している。

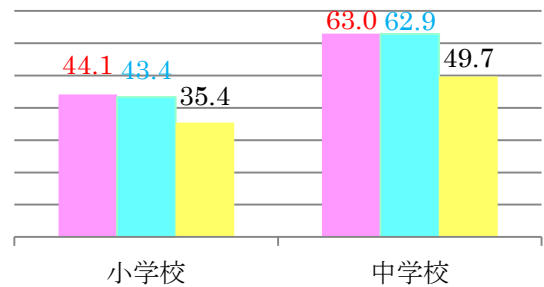
●《優れている要因として》（数値は%）

小・中学生とも科学的な事象に興味を持って積極的に取り組んでいる様子が見られます。

日ごろから、身のまわりの自然現象に対して「なぜそうなるのか」という問題意識をもつことが大切です。

■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立）

理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしている



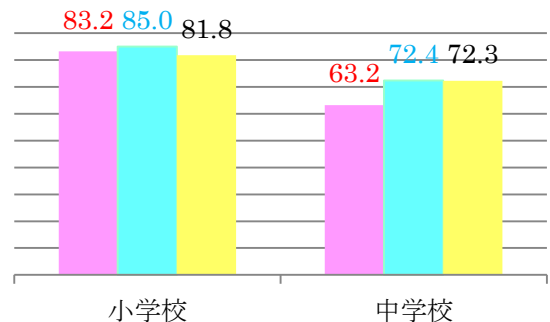
▼《不足している要因として》（数値は%）

理科の観察や実験を行うときには、「何を確かめるためか」「器具の操作方法に決まりがあるのは何のためか」ということを常に頭に置いておくことが大切です。

実験結果から言えることが何かを意識し、他の人の考えも参考にしながら文章に表してみる事が重要です。

■鯖江市 ■福井県（公立） ■全国（公立）

理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている



何を確かめるため？